

平成30年度 山北地区まちづくり協議会 通常総会 議 案 書



左上：中継しめ縄づくり（人材バンク創設）
左中：買い物困難者対策ヒアリング
左下：シャベリバの開催（集いの場づくり）
右上：地域づくりの集い
右下：地域づくり楽習会

日時：平成30年4月18日（水）午後7時～

会場：さんぽく会館 集会室

山北地区まちづくり協議会

～ 平成 30 年度 山北地区まちづくり協議会 通常総会 次第 ～

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 議長及び議事録署名人の選出
- 4 議 事
 - 第 1 号議案 平成 29 年度事業報告及び収支決算報告について…………… 2
 - 第 2 号議案 平成 30 年度事業計画（案）及び収支予算（案）について… 14
 - 第 3 号議案 山北地区まちづくり協議会役員の改選について…………… 25
- 5 議長退任
- 6 来賓祝辞
- 7 閉 会

第1号議案

平成29年度事業報告及び収支決算報告について

平成29年度事業報告及び収支決算報告について、別紙のとおり報告します。

平成30年 4月18日 提出
山北地区まちづくり協議会 会長 佐藤 庄平

平成 年 月 日 議決
山北地区まちづくり協議会 議長 佐藤 庄平

平成 29 年度 事業報告

山北地区まちづくり協議会

第 1 協議会の運営等にかかる活動

(1) 協議会の会議等

①監査

H29. 4. 7 出席 9 名 (監事 1 名、会長、事務局長、事務局 6 名) 事務及び会計監査

②総会 (1 回開催)

H29. 4. 14 通常総会 出席者 75 名、委任状 13 名 まちづくり計画、事業計画・予算審議

③理事会 (1 回開催)

H30. 2. 7 第 1 回 出席 47 名、委任状 3 名 事業報告・収支決算見込み役員改選 ほか

④役員会 (5 回開催)

H29. 5. 24 事業経過報告、第 2 次計画実施計画策定について ほか

H29. 8. 25 事業経過報告、委員研修会開催、先進地視察等について ほか

H29. 11. 22 事業経過報告、第 2 次計画実施計画、助成金審査会についてほか

H30. 1. 17 理事会審議案及び第 2 次計画実施計画について ほか

H30. 3. 7 総会日程、地域づくり楽習会について ほか

⑤委員研修会 (第 2 次山北地区まちづくり計画実施計画策定を踏まえ実施)

H29. 6. 23 正副部会長研修会 山北の現状課題を共有、委員研修の進め方について

H29. 7. 26 第 1 回委員研修 第 2 次計画要旨説明及び山北地区の現状課題について

H29. 9. 11 第 2 回委員研修 課題解決に取り組む項目と解決に向けた具体的方法について

H29. 10. 3 第 3 回委員研修 各部会で検討した事業発表、意見聴取について

H29. 11. 2 「地域づくりの集い」明治大学小田切ゼミとの事業に関する意見交換

※H29. 10. 10～11 支所職員研修会 第 2 次計画周知、地域の現状課題、解決策について

⑥部 会 (延べ 29 回開催予定)

【地域コミュニティ部会】

H29. 4. 14 第 1 回 出席者 13 名 自己紹介、今年度の活動方針について ほか

H29. 5. 10 第 2 回 出席者 15 名 正副部会長の選出、今年度の事業内容について

H29. 7. 20 第 3 回 出席者 15 名 前年度事業検証を踏まえた今年度の取り組みについて

H29. 9. 21 第 4 回 出席者 15 名 委員研修を踏まえた課題解決型事業について ほか

H29. 10. 12 第 5 回 出席者 12 名 課題解決型事業プランについて

H29. 11. 17 第 6 回 出席者 17 名 「地域づくりの集い」から課題解決型事業プランについて

H29. 12. 20 第 7 回 出席者 9 名 地域課題解決型事業プランの具現化策について

H30. 1. 26 第 8 回 出席者 12 名 人材バンクの具現化策「しめ縄づくり講習会」について

H30. 2. 28 第 9 回 出席者 12 名 具現化策の実施状況及び今後の取り組みと活かしについて

H30. 3. 26 第 10 回 出席者 13 名 具現化策の今後の展開について検討

【地域パートナーズ部会】

H29. 4. 14	第 1 回	出席者 8 名	自己紹介、今年度の活動方針について ほか
H29. 5. 9	第 2 回	出席者 7 名	正副部会長の選出、今年度の事業内容について
H29. 7. 21	第 3 回	出席者 5 名	前年度事業検証を踏まえた今年度の取り組みについて
H29. 9. 26	第 4 回	出席者 8 名	委員研修を踏まえた課題解決型事業について ほか
H29. 10. 21	第 5 回	出席者 7 名	課題解決型事業プラン、継続事業の検討について
H29. 11. 16	第 6 回	出席者 7 名	「地域づくりの集い」から課題解決型事業プランについて
H29. 12. 21	第 7 回	出席者 7 名	買い物困難者実態調査について部会内意見交換
H30. 1. 24	第 8 回	出席者 6 名	買い物困難者対策に関する大毎集落ヒアリング
H30. 2. 16	第 9 回	出席者 4 名	鶴岡市温海地区 買い物困難者対策の活動視察
H30. 3. 13	第 10 回	出席者 4 名	新潟県移動販売セミナー参加

【地域リーダーズ部会】

H29. 4. 14	第 1 回	出席者 9 名	正副部会長の選出、今年度の活動方針について
H29. 7. 11	第 2 回	出席者 7 名	前年度事業検証を踏まえた今年度の取り組み ほか
H29. 8. 2	第 3 回	出席者 6 名	さんぽく子ども映画塾について ほか
H29. 9. 19	第 4 回	出席者 7 名	委員研修を踏まえた課題解決型事業について ほか
H29. 10. 18	第 5 回	出席者 6 名	課題解決型事業プランについて
H29. 11. 13	第 6 回	出席者 7 名	「地域づくりの集い」から課題解決型事業プランについて
H29. 12. 5	第 7 回	出席者 9 名	今後の事業活動について
H30. 1. 15	第 8 回	出席者 6 名	しゃべり場の開催プランニングほか
H30. 2. 5	第 9 回	出席者	荒天のため中止

⑦まちづくり協議会助成金交付等審査会

H30. 3. 7	集落の元気づくり・地域づくり団体等支援事業の審査
-----------	--------------------------

(2) 各種会議等への出席

H29. 4. 27	山北地区集落公民館長会議 (事務局 1 名)
H29. 7. 20	第 1 回山北地区地域審議会 (会長)
H29. 7. 27	日沿道山北地区活性化促進協議会総会 (会長ほか 6 名)
H29. 11. 15	第 2 回山北地区地域審議会 (会長)
H30. 1. 29	第 3 回山北地区地域審議会 (会長)

第2 まちづくり計画に基づく具体的取り組み

取り組み1 コミュニティの支援・連携の推進

取組方針	実施時期	事業内容等	備考
事業名			
1-1 集落活動の支援による地域活力の再生			
集落の元気づくり計画策定支援事業	通年	集落の元気づくり計画策定集落：0	
集落の元気づくり支援事業	通年	集落等への活動助成金交付：24集落、38事業 1,461千円を交付	
集落の元気づくり支援事業（備品整備）	通年	備品活用実績：延べ41団体使用	
集落懇談会の開催	未実施	具体的な支援方法等を懇談会等で聞き取りし制度へ反映する	
集落公民館活動支援事業	6月5日～ 15日の間交付	各集落公民館等へ活動助成金を交付 32団体2,113千円を交付 ※1 公民館から活動休止に伴い助成金の一部が返還あり	
1-2 集落、地域間連携の推進			
人材バンクの創設	2月25日	中継集落でモデル的に越沢集落の皆さんを招きしめ縄づくり講習会。今後、地域課題等を他の地域の方の協力により解決に結びつける。	
1-3 山北地区の魅力を発信するためのテーマに基づいた事業推進			
未実施			

取り組み2 各種地域づくり団体の支援・連携の推進

基本方針	実施時期	事業内容等	備考
事業名			
2-1 地域活性化に取り組む団体の支援と育成			
地域づくり団体等活動支援事業	通年	地域づくり団体等への活動助成金の交付 10団体、12事業、957千円を交付	
山北PR活動支援事業	通年	物産の販売及び観光PR実施団体への支援 1団体	
地域産物流通促進事業	6月11日 7月16日 8月11日 9月17日 10月8日	個人、小規模農家の産物の集約、販売と、国道7号勝木地内のう回路跡地の利活用を促進するための軽トラ市の開催を支援	
福祉まつり支援事業	6月11日	「福祉と健康まつり」実行委員として参画し、わた菓子等の無料配布を行った	

2-2 地域づくり団体と連携を推進			
ごみゼロプロジェクト事業	6月8日	三校クリーン作戦 小中学校、事業者、地域住民が連携して事業を計画したが、雨天のため中止	
	10月23日	さんぽくスポーツ協会主催の事業と連携した「スポーツゴミ拾い」を計画したが、台風の影響により中止	
花いっぱい運動	10月13日	地区内の公共施設9か所に花の苗を配布。	
	11月11日	やすらぎ快道を育てる会に協力をして、国道7号「やすらぎの館」脇の植栽帯へ花の苗を定植	
	11月12日	さんぽく祭開催時に、組織及び活動のPRのため5種類の花の種を配布	
山北の産業体験ツアー	未実施	各体験講習会の実施を検討するが他の事業実施に伴い、未実施	
買い物困難者対策	1月24日	大毎集落の現状をヒアリング	
	2月16日	鶴岡市温海地区木俣集落の取り組みについてヒアリング	

取り組み3 地域人材育成の推進

基本方針 事業名	実施時期	事業内容等	備考
地域づくり楽習会の開催	3月11日	第2次実施計画として各部会が中心となって今年度策定を進めた「地域課題解決型事業プラン」の内容や今年度末まで任期となる地域おこし協力隊 大滝順子隊員の講和、具体的な物づくりをとおした空き家の活用に関する意見交換会の内容で開催。約80名が参加した。	
先進地視察研修	10月20日	秋田県五城目町浅見内地区へ視察。地域運営組織が経営する「商店」を中心とした取り組みを視察。18名が参加。	
協議会活性化事業	通年	山北地区まちづくり協議会活性化事業実施要綱に基づき各部会での研修等に活用。	
集いの場の確保	3月4日	地域の若い皆さんが集える場づくりとして「シャベリバ」を開催。空き家の活用等について話し合う。	

3-2 地域の未来を担う子どもたちの育成			
山北地区地域の担い手育成事業	通年	山北中学校区郷育事業と連携し、地区内各小中学校の事業を支援。全 25 事業	
地域の担い手のまちづくりへの参画支援事業	7月～9月	あいさつ運動標語募集とのぼり旗を作成し学校や各集落に配布した	
	6月～12月	さんぽく子ども映画塾 2017 を開催し、山北 PRムービーの作成を進め、「ご当地 PR 動画」へ投稿	

取り組み 4 永続的な活動を目指した組織運営

基本方針 事業名	実施時期	事業内容等	備考
百姓やってみ隊推進事業	5月～3月	市の事業を受託し、土日を中心とした全 10 回の活動により、地区外参加者と農業を中心とした事業を実施。延べ参加者 167 名（活動の詳細は別紙）	
4-2 地区のつながりを育み活動を発信するための情報提供			
まちづくり通信の発行	年 4 回	まちづくり通信の発行（村上市 HP への公開） 第 18 号 6/15、第 19 号 9/15、第 20 号 12/15 第 21 号 3/15	
集落行事カレンダーの発行		集落活動等の情報を共有するため「さんぽく行事カレンダー」を 3 月 15 日に発行	
ホームページ、SNS を活用した情報発信	通年	現行のホームページの活用を進め、SNS での情報発信も行った。	
4-3 活動拠点の整備を推進			
拠点整備のための基金を積み立て	通年	まちづくり協議会の活動の拠点となる施設整備を進めるための基金を積み立て	

平成 29 年度百姓やってみ隊推進事業報告

山北地区まちづくり協議会

第 1 年間計画に基づく活動

1. 受託期間

契約日から平成 30 年 3 月 31 日まで

2. 受託額

2,788 千円

3. 構成員

- ・百姓やってみ隊隊員 山北地区外 10 名・山北地区内 8 名
- ・さんぽく暮らし応援プロジェクトメンバー 8 名

4. 運営・管理

- ・百姓やってみ隊専従事務局員 1 名
- ・専用地畑・活動拠点施設管理（4 月～H30 年 3 月） 6 名・116 日

5. 定期活動

回数	期日	実習	活動内容	参加者数
第 1 回	5 月 20 日（土）	オリエンテーション 農業	・年間計画や施設等の説明 ・耕起、畝立て、種まき、苗植え	延べ 14 人
	5 月 21 日（日）	農業 さんぽく暮らし	・大毎にて田植え体験 ・種まき、苗植え ・農家レストランにて昼食	
第 2 回	6 月 10 日（土）	農業 産業興し さんぽく暮らし 交流会	・草むしり、野菜収穫 ・さんぽく軽トラ市出店準備 ・焼畑準備（杉集め） ・岩がきで夕食会、自己紹介、決意表明	延べ 24 人
	6 月 11 日（日）	産業興し 農業	・さんぽく軽トラ市出店 ・除草、間引き	
第 3 回	7 月 15 日（土）	さんぽく暮らし 農業 産業興し	・焼畑準備（杉の葉集め） ・野菜収穫 ・さんぽく軽トラ市出店準備	延べ 24 人
	7 月 16 日（日）	産業興し 加工	・さんぽく軽トラ市出店 ・大毎にて笹団子づくり体験	

第4回	8月5日(土)	さんぽく暮らし 農業	・焼畑準備(杉の葉返し、防火帯づくり) ・焼畑(火入れ、延火警戒) ・野菜収穫	延べ16人
	8月6日(日)	さんぽく暮らし 農業 加工	・焼畑赤カブ栽培(種まき、水まき) ・野菜収穫 ・小俣にてけんさ焼きづくり体験	
第5回	9月16日(土)	農業 産業興し さんぽく暮らし	・野菜収穫 ・さんぽく軽トラ市出店準備 ・乗船、釣り体験	延べ13人
	9月17日(日)	産業興し	・さんぽく軽トラ市出店 ・中浜の養鶏場見学	
第6回	10月7日(土)	農業 さんぽく暮らし 産業興し	・大毎にて稲刈り体験 ・野菜収穫 ・赤カブ摘み、赤カブ洗い ・農家レストランにて昼食 ・さんぽく軽トラ市出店準備	延べ18人
	10月8日(日)	産業興し さんぽく暮らし	・さんぽく軽トラ市出店 ・赤カブ漬(切り漬)	
第7回	11月18日(土)	さんぽく暮らし 農業	・赤カブ摘み、赤カブ洗い ・大豆脱穀 ・野菜収穫	延べ12人
	11月19日(日)	加工 さんぽく暮らし	・交流の館八幡にて干し魚づくり体験 ・赤カブ漬(切り漬) ・大川コド漁見学	
第8回	12月9日(土)	農業 加工 交流会	・野菜収穫 ・豆腐作り体験 ・夕食会	延べ18人
	12月10日(日)	加工 さんぽく暮らし	・交流の館八幡にてそば打ち体験 ・勝木川サケ一括採捕見学	
第9回	2月3日(土)	さんぽく暮らし	・生業の里にてしな織り体験 ・生業の里にてアク笹巻作り体験	延べ12人
	2月4日(日)	さんぽく暮らし	・大毎にて鱈山清水 水くみツアー	
第10回	3月3日(土)	農業 交流会	・電気柵設置 ・第3期百姓やってみ隊終了交流会	延べ16人
	3月4日(日)	さんぽく暮らし	・山北地区まちづくり協議会 地域リーダーズ部会主催 百姓隊活動拠点施設の活用についてフ リートークの会「シャベリバ」参加	
全10回				延べ167人

平成29年度 収支決算

山北地区まちづくり協議会

【収入の部】

単位：円

項目	予算額	決算額	増減	説明
1. 繰越金	1,816,602	1,816,602	0	前年度まちづくり協議会繰越金
2. 補助金等	9,127,000	9,127,000	0	
1 まちづくり交付金	9,127,000	9,127,000	0	村上市から
2 事業補助金	0	0	0	
3. 会費等	0	12,000	12,000	
1 賛助会費	0	0	0	
2 事業負担金等	0	12,000	12,000	まち協備品貸出負担金
4. 事務職員負担金	538,000	552,272	14,272	百姓隊専従事務局（4月～3月分） 社会保険料2/5 74,792円 賃金2/5 477,480円
5. 受託金	2,788,000	2,788,000	0	村上市から平成29年度百姓やってみ隊業務委託費として
6. 繰入金	101,300	130,295	28,995	積立金利子344円 百姓やってみ隊推進事業129,951円
7. 雑収入	98	58,774	58,676	預金利子24円 助成金返還58,750円
合計	14,371,000	14,484,943	113,943	

【支出の部】

単位：円

項目	予算額	決算額	増減	説明
1. 運営費	2,152,000	2,202,366	50,366	
1 社会保険料	193,000	186,981	-6,019	専従事務局員社会保険料
2 賃金	1,218,000	1,193,700	-24,300	専従事務局員賃金
3 報償費	177,000	177,000	0	会長ほか役員の事業参加等のガソリン代等実費弁償分として
4 旅費	59,000	0	-59,000	会議等出席旅費
5 交際費	10,000	0	-10,000	慶弔費
6 消耗品費	81,000	172,056	91,056	プリンタトナー、用紙代等
7 会議費	123,000	51,247	-71,753	会議時お茶代等
8 印刷製本費	44,000	0	-44,000	封筒印刷代
9 通信運搬費	103,000	201,690	98,690	切手、会議案内郵送料等
10 手数料	13,000	0	-13,000	事業支援金振込手数料等
11 使用料及び賃借料	86,000	73,872	-12,128	インターネット回線使用料等
12 備品購入費	0	125,820	125,820	ノートパソコン
13 負担金及び交付金	45,000	20,000	-25,000	日沿道活性化協議会負担金
14 委託料	0	0	0	

2. 事業費	11,186,000	9,374,567	-1,811,433	
1 コミュニティ支援・連携の推進	4,310,000	3,735,816	-574,184	
1-1 集落活動支援による地域力の再生	4,310,000	3,720,016	-589,984	集落の元気づくり支援、公民館活動支援
1-2 集落、地域間連携の推進支援		15,800	15,800	人材バンク創設に向けた取り組み
1-3 山北地区の魅力を再発信するためのテーマに基づいた事業推進	0	0	0	
		0	0	
2 各地域づくり団体の支援・連携の推進	2,153,000	1,483,175	-669,825	
2-1 地域活性化に取り組む団体の支援と育成	1,725,000	1,443,570	-281,430	地域づくり団体支援、山北PR活動、地域産物流通促進、福祉まつり支援
2-2 地域づくり団体との連携推進	428,000	39,605	-388,395	環境美化活動、産業体験ツアー
		0	0	
3 地域人材育成の推進	1,420,000	948,528	-471,472	
3-1 地域を担う人材を育成	670,000	265,630	-404,370	地域づくり楽習会、先進地視察研修、協議会活性化事業
3-2 地域の未来を担う子どもたちの育成	750,000	682,898	-67,102	地域の担い手育成事業、まちづくりへの参画
4 山北地区まちづくり協議会の安定運営	3,303,000	3,207,048	-95,952	
4-1 地域住民が結集した自主事業の実施による絆の強化	2,788,000	2,788,000	0	百姓やってみ隊推進事業
4-2 地区のつながりを育み活動を発信するための情報提供	515,000	419,048	-95,952	まちづくり通信発行、行事カレンダー発行
3. 積立金	600,000	629,951	29,951	まちづくり協議会拠点施設整備積立金500,000円 百姓やってみ隊活動拠点整備129,951円
4. 繰出金	1,300	344	-956	積立金利子を積立金へ繰出し344円
5. 予備費	431,700	0	-431,700	
合計	14,371,000	12,207,228	-2,163,772	

収入	14,484,943
支出	12,207,228
差引	2,277,715

残金を次年度へ繰り越します

【積立金】

単位：円

名称	前年度末 現在高	決算年度中 増減額	決算年度末 現在高	説明
拠点施設整備事業積立金	4,002,431	500,342	4,502,773	

平成29年度 収支決算

百姓やってみ隊

【収入の部】

単位：円

項目	予算額	決算額	増減	説明
1. 繰入金	2,788,000	2,788,000	0	まちづくり協議会会計から受託金2,788,000円
2. 補助金等	0	0	0	
1 事業補助金	0	0	0	
3. 会費等	0	0	0	
1 会費	0	0	0	
2 事業負担金等	0	0	0	
4. 事業収入	100,000	166,420	66,420	軽トラ市出店時等売上
5. 雑収入	1,000	8	-992	預金利息等
合計	2,889,000	2,954,428	65,428	

【支出の部】

単位：円

項目	予算額	決算額	増減	説明
1. 運営費	538,000	552,272	14,272	
1 事務局員負担金	538,000	552,272	14,272	事務局員賃金等まちづくり協議会へ
2. 事業費	2,250,000	2,402,156	51,156	
1 活動実習費	2,250,000	2,117,614	-132,386	
1-1 活動コーディネーター及び実習地管理作業報償費	1,381,000	852,349	-528,651	実習地除草作業等謝礼
1-2 実習地借上げ謝礼	38,000	22,390	-15,610	実習地の借上げ及び水利利用謝礼
1-3 活動拠点施設	238,000	286,201	48,201	施設借上料、電気ガス水道、オイルタンク交換等
1-4 指導員謝礼	100,000	6,000	-94,000	田植え、稲刈り指導謝礼
1-5 機器損料	155,000	49,000	-106,000	軽トラック、大型耕運機等借り上げ
1-6 需用費	188,000	264,031	76,031	肥料、燃料、種苗、防虫ネット、草刈り機等
1-7 修繕費	19,000	6,750	-12,250	耕運機修繕
1-8 原材料費	54,000	126,354	72,354	電気柵ロープ、支柱、バッテリー
1-9 役務費	65,000	104,731	39,731	活動拠点火災保険、活動保険、火入れ手数料、切手
1-10 負担金	12,000	8,000	-4,000	軽トラ市出店料
1-11 備品購入費	0	293,960	293,960	物置小屋、電動ドライバー、作業機・イス
1-12 委託料	0	97,848	97,848	耕起、土壌改良剤及び鶏糞の放肥作業
2 生業体験	0	154,591	154,591	
2-1 指導員謝礼	0	105,250	105,250	笹団子、けんさ焼き、乗船釣り体験等指導員謝礼
2-2 材料費	0	49,341	49,341	赤カブ漬、豆腐づくり体験等材料費
3 繰出金	100,000	129,951	29,951	施設整備積立金へ
4 予備費	1,000	0	-1,000	
合計	2,889,000	2,954,428	65,428	

収入	2,954,428
支出	2,954,428
差引	0

監 査 報 告 書


山北地区まちづくり協議会長 様

平成29年度（平成29年4月1日から平成30年3月31日まで）山北地区まちづくり協議会の事業報告、収支決算、収入・支出調書、出納簿、預金通帳並びに関係書類を監査した結果、適正に処理、記載されていると認めたとので、報告します。

以 上

平成30年4月9日

監事

渡辺 芳 印

監事

富 櫻 勉 印

第2号議案

平成30年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

平成30年度事業計画及び収支予算について、別紙（案）のとおり定めたいので承認を求めます。

平成30年 4月18日 提出
山北地区まちづくり協議会 会長 佐藤 庄平

平成 年 月 日 議決
山北地区まちづくり協議会 議長 佐藤 庄平

平成 30 年度 事業計画（案）

山北地区まちづくり協議会

1 協議会の運営等に関する活動

（1）総会（1回開催）

H30 年 4 月 18 日 通常総会 事業・決算報告、事業計画・予算、役員改選の審議

（2）理事会（1回開催）

H31 年 2 月上旬 事業・決算報告、事業計画・予算の検討 ほか

（3）役員会（4回開催）

H30 年 5 月下旬 事業展開、今後のスケジュール検討 ほか

H30 年 9 月下旬 事業経過報告、懸案事項の検討 ほか

H31 年 1 月上旬 理事会提案資料の検討 ほか

H31 年 3 月上旬 総会提案資料の検討 ほか

（4）監査（1回開催）

H30. 4. 9 事務及び会計監査

（5）まちづくり協議会助成金交付等審査会（1回開催）

H31 年 3 月上旬 集落の元気づくり・地域づくり団体等支援事業の審査（平成 31 年度分）

2 まちづくり計画等に基づく活動

（1）コミュニティの支援・連携の推進

コミュニティ活動の充実を図り、互いに手を携え連携できる地域づくり

○集落活動の支援による地域力の再生

・集落の元気づくり支援事業

・集落懇談会の開催

・集落公民館活動支援事業

○集落、地域間連携の推進支援

・人材バンクの創設

○山北地区の魅力を再発信するためのテーマに基づいた事業推進

（2）各種地域づくり団体の支援・連携の推進

地域づくり活動を行う団体等を支援または育成するとともに、各団体が連携できる地域づくり

○地域活性化に取り組む団体の支援と育成

・地域づくり団体等活動支援事業

・山北 PR 活動支援事業

・地域産物流通促進事業

さんぽく軽トラ市の開催支援等

・福祉まつり支援事業

- ・買物困難者支援事業
- 地域づくり団体との連携を推進
- ・環境美化活動推進事業
三校クリーン作戦、花いっぱい運動等
- ・山北の産業体験ツアー
各体験講習会等の開催等

(3) 地域人材育成の推進

- 地域を担う人材を育成
- ・地域づくり楽習会の開催
- ・先進地視察研修
- ・協議会活性化事業
- ・おしゃべり会議、フリートーク等の集いの場づくり
- 地域の未来を担う子どもたちの育成
- ・山北地区地域の担い手育成事業
山北中学校区郷育事業等支援等
- ・地域の担い手のまちづくりへの参画支援事業
あいさつ運動のぼり旗整備

(4) 山北地区まちづくり協議会の安定運営

永続的な活動を目指した組織運営

- 地区住民が結集した自主事業の実施による絆の強化
- ・百姓やってみ隊推進事業
- 地区のつながりを育み活動を発信するための情報提供
- ・まちづくり通信の発行
- ・集落行事カレンダーの発行
- ・ホームページ、SNS を活用した情報発信
- 活動拠点の整備を推進

3 その他

(1) 各種会議等への出席

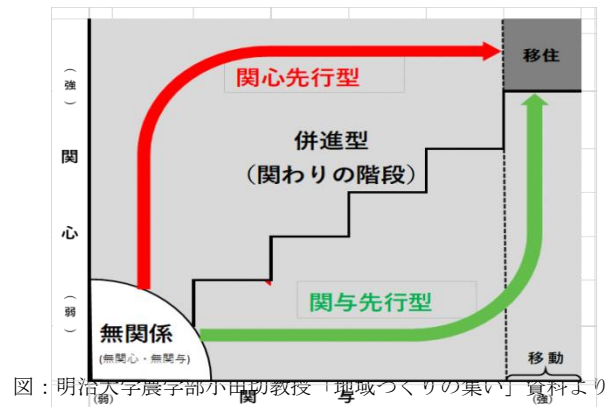
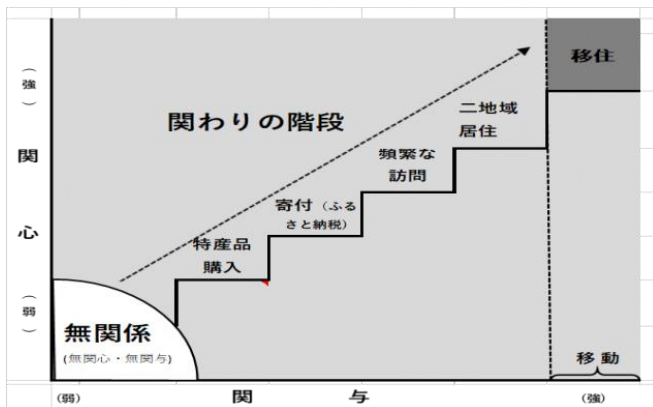
- 地域まちづくり組織情報交換会（役員、事務局）
- 日沿道山北地区活性化促進協議会への出席（会長ほか4名）

(2) 各種地域づくり団体等の視察受け入れ（役員、事務局）

第4期百姓やってみ隊 実施計画

1 実施主旨

百姓やってみ隊では、農業体験を切り口として山北地区に関心を持ってもらい、活動を通じた山北地区への頻繁な訪問より山北地区への「関心」「関与」を強め、いわゆる「関わりの階段」を移住方向へと昇る関係人口の創出を目指し取り組みを進めてきました。その中で、山北地区の若者等にも活動に参加してもらうことで、婚活支援や地域への誇りの醸成などによる若者の定住についても取り組んでいます。次期第4期百姓やってみ隊では、これまでの週末中心の活動に加え、さらに移住に近づくための試みとして、希望する参加者は、山北地区へ短期滞在し、時間をかけて農作業や山北地区の人や自然に触れられるよう取り組みを進めます。



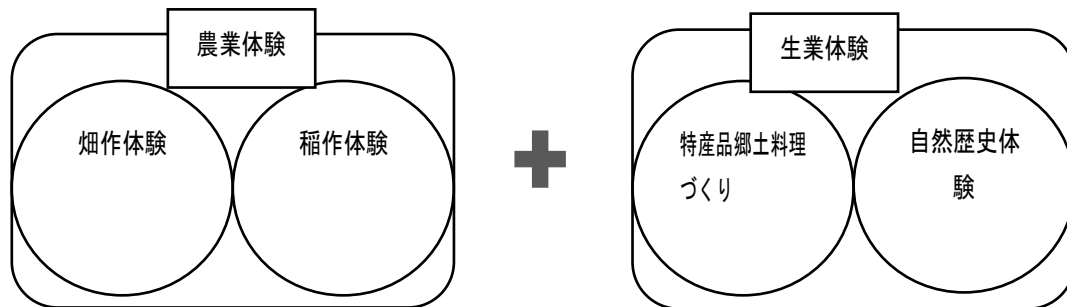
図：明治大学農学部小田切教授「地域づくりの集い」資料より

2 コンセプト

「さんぼく暮らし 半農半エックス」

個人でできる大小様々な複数の仕事で生計を立てる「半農半エックス」「ナイワイ」「パラレル・キャリア」などと呼ばれる新しいライフスタイルが近年注目されています。この中で「半農半エックス」というライフスタイルは、自分や家族が食べる分の食料は小さな自給農でまかない、残りの時間「エックス」は自分のやりたいことに費やすという生き方です。農のある暮らしをしながら、自分が大切だと思うこと、好きな仕事をすることで、精神的に満たされるという、この半農半エックスという暮らし方は、収入が減少しても心豊かな暮らしをしたいという人たちから共感を集めています。

百姓やってみ隊では、これまでも「さんぼく暮らし実践プログラム」として農業体験や生業体験として特産品づくり、郷土料理づくり、自然体験などを織り交ぜ、まさに「半農半エックス」と呼べる活動を進めてきました。第4期もこれを継承し「さんぼく暮らし 半農半エックス」をコンセプトに活動を進めます。



3 募集概要

- (1) 山北地区外に住所を有する方で
 - ・就農、帰農に関心がある
 - ・地域資源を活かした起業に関心がある
 - ・豊かな自然環境に関心がある
 - ・人との交流に関心がある
 - ・Iターンに関心がある
- (2) 募集人員 10人
- (3) 参加費 無料
- (4) 募集期間 平成30年4月中旬から5月上旬

※ 移住に関する新傾向

募集する年代は、若者や団塊の世代を想定していますが、明治大学農学部小田切教授によると、近年の移住者は下記のような傾向があるとのこと。

近年の「世論調査」の新傾向

- ・移住希望傾向の高まり（特に若者、ファミリー世代）
- ・女性に「農山漁村で子育て」志向（特に30歳代）
 - ① 20～30歳代が中心：「団塊の世代」は少ない
 - ② 女性割合が上昇：夫婦移住、単身女性「シングルマザー」（従来は圧倒的に単身男性）
 - ③ 「Iターン」が「Uターン」を刺激（I（愛）がU（you）を刺激する）

4 実施スケジュール

実施予定月	項目
3月	実施計画作成
4月中旬	まち協総会にて承認
4月中旬	市から事業受託
4月中旬	参加者募集開始
5月上旬	参加者募集締切
5月中旬～	・参加者全員での全9回の定期活動 ・希望者による短期滞在活動や参加者各自の畑管理作業
2月上旬	全9回活動終了

5 活動概要

第4期百姓やってみ隊「さんぼく暮らし 半農半エックス」では百姓隊畑での農業体験を主たる活動としながら、残りのエックスは生業体験として特産品や郷土料理づくり、自然や歴史体験を行います。

農業体験では、基本的な野菜の栽培技術の習得や稲作体験などに取り組み、収穫することの喜びや自分で栽培したものを食べる楽しみなどを感じていただきます。また、さんぼく軽トラ市等にて収穫した野菜を販売し、地域の方へ新鮮で安心安全な野菜を届けるとともに、得た収益を生業体験の活動費として活用します。

生業体験の特産品や郷土料理づくりでは、国指定伝統的工芸品羽越しな布のしな織り体験やアク笹巻づくり、焼畑による赤カブ栽培と赤カブ漬け体験など山北地区の特徴ある体験や活動を盛り込みます。また、自然歴史体験では、山北地区の海・山・川、四季折々の自然に触れる体験や、出羽街道の歴史に触れる体験など山北地区の魅力を感じられる活動を展開し、参加者の山北地区への「関心」と「関与」の増加を促します

農業体験



生業体験

特産品・伝統料理づくり



自然歴史体験



じっくり百姓やってみ隊 ～おためし移住体験～

移住へとさらに一歩進んでいただくために、希望者には「じっくり百姓やってみ隊」として府屋地内の活動拠点施設に短期滞在し、時間をかけて山北地区を見て感じてもらいます。地域の方との会話を楽しみながら畑での農作業や海・山・川の三拍子揃った山北地区をじっくり楽しんでいただき、農作業で疲れた体は「ゆり花温泉」でゆっくり癒すなど、おためし移住を体験できます。



第4期百姓やってみ隊年間活動予定

	農業体験	生業体験	
		特産品・郷土料理づくり	自然・歴史体験
第1回 5月	<input type="checkbox"/> 百姓隊畑 <input type="checkbox"/> 田植え体験	<input type="checkbox"/> 農家レストラン視察	<input type="checkbox"/> 出羽街道散策黒川俣
第2回 6月	<input type="checkbox"/> 百姓隊畑 <input type="checkbox"/> 軽トラ市野菜販売		<input type="checkbox"/> 笹川流れ遊覧, 散策
第3回 7月	<input type="checkbox"/> 百姓隊畑 <input type="checkbox"/> 軽トラ市野菜販売 <input type="checkbox"/> 小俣そば種まき	<input type="checkbox"/> 焼畑準備(杉の葉) <input type="checkbox"/> 笹団子づくり体験	
第4回 8月	<input type="checkbox"/> 百姓隊畑	<input type="checkbox"/> 焼畑(火入れ, 種まき) <input type="checkbox"/> けんさ焼きづくり <input type="checkbox"/> イカの塩辛づくり	<input type="checkbox"/> 出羽街道散策小俣宿
第5回 9月	<input type="checkbox"/> 百姓隊畑 <input type="checkbox"/> 軽トラ市野菜販売	<input type="checkbox"/> 塩づくり見学	<input type="checkbox"/> 乗船・釣り体験
第6回 10月	<input type="checkbox"/> 百姓隊畑 <input type="checkbox"/> 稲刈り体験 <input type="checkbox"/> 小俣そば収穫 <input type="checkbox"/> 軽トラ市野菜販売	<input type="checkbox"/> 農家レストラン視察	
第7回 11月	<input type="checkbox"/> 百姓隊畑 <input type="checkbox"/> 大豆脱穀 <input type="checkbox"/> 小俣そば打ち	<input type="checkbox"/> 赤カブ漬け体験 <input type="checkbox"/> 干物づくり体験 <input type="checkbox"/> 大川コド漁見学	
第8回 12月	<input type="checkbox"/> 百姓隊畑	<input type="checkbox"/> 豆腐づくり体験 <input type="checkbox"/> そば打ち体験 <input type="checkbox"/> 勝木川サケ漁見学	
第9回 2月		<input type="checkbox"/> しな織り体験 <input type="checkbox"/> アク笹巻づくり体験	<input type="checkbox"/> 大毎水汲みツアー

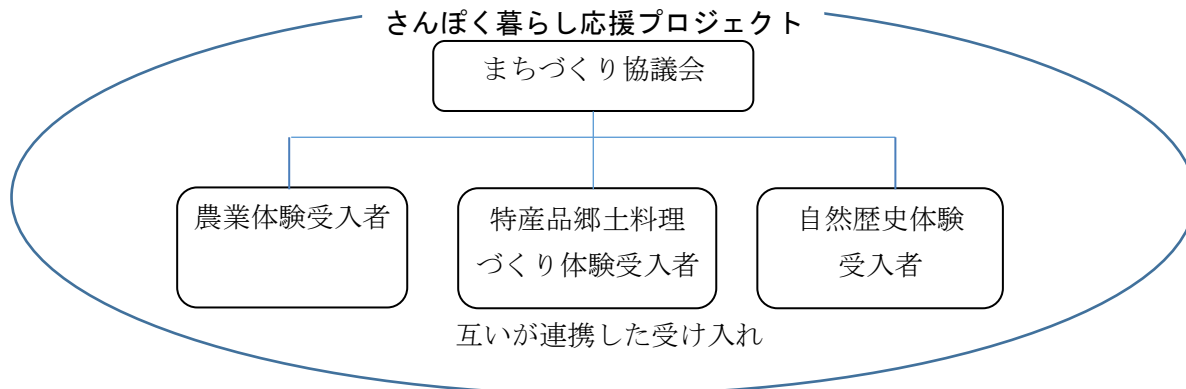
6 実施体制

山北地区まちづくり協議会を業務委託先として事業を実施します。

(1) 山北地区まちづくり協議会での実施体制

「さんぽく暮らし応援プロジェクト」の体制を構築し実施します

まちづくり協議会が主となり、地域づくり団体や企業・個人などの受け入れ者が参画する以下の組織体制を構築し、実施します。



7 実施による効果

(1) 移住促進

山北地区への「関心」「関与」の増加による参加者の移住マインドの醸成

(2) 若者の定住・婚活支援

地域内外の参加者が共に作業を行うことによる、出会いからのつながりと地域への誇りの醸成

(3) 地域の人との交流や地域活動の活性化

活動をより具体的に各地域に出向いて行うことにより、地域の人との交流や活動を活性化

平成30年度 収支予算（案）

山北地区まちづくり協議会

【収入の部】

単位：円

項目	本年度	前年度	増減	説明
1. 繰越金	2,277,715	1,816,602	461,113	
2. 補助金等	9,087,000	9,127,000	-40,000	
1 まちづくり交付金	9,087,000	9,127,000	-40,000	村上市から
2 事業補助金	0	0	0	
3. 会費等	0	0	0	
1 賛助会費	0	0	0	
2 事業負担金等	0	0	0	
4. 事務職員負担金	564,800	538,000	26,800	百姓隊専従事務局（4月～3月分） 社会保険料2/5案分77,600円 賃金2/5案分487,200円
5. 受託金	2,522,000	2,788,000	-266,000	村上市から平成30年度百姓やってみ隊業務委託 費として
6. 繰入金	51,300	101,300	-50,000	積立金利子1,300円 百姓やってみ隊推進事業50,000円
7. 雑収入	85	98	-13	預金利子等
合計	14,502,900	14,371,000	131,900	

【支出の部】

単位：円

項目	本年度	前年度	増減	説明
1. 運営費	2,138,000	2,152,000	-14,000	
1 社会保険料	194,000	193,000	1,000	専従事務局員社会保険料
2 賃金	1,218,000	1,218,000	0	専従事務局員賃金
3 報償費	177,000	177,000	0	会長ほか役員の事業参加等のガソリン代等実費 弁償分として
4 旅費	58,000	59,000	-1,000	会議等出席旅費
5 交際費	10,000	10,000	0	慶弔費
6 消耗品費	107,000	81,000	26,000	印刷用紙、コピー用紙、プリンタトナー等
7 会議費	97,000	123,000	-26,000	会議時お茶代等
8 印刷製本費	44,000	44,000	0	封筒印刷代
9 通信運搬費	89,000	103,000	-14,000	会議案内等郵送料等
10 手数料	13,000	13,000	0	事業支援金振込手数料等
11 使用料及び賃借料	86,000	86,000	0	インターネット回線使用料
12 備品購入費	0	0	0	書類保管庫、パソコン、プリンタ
13 負担金及び交付金	45,000	45,000	0	会議負担金等
14 委託料	0	0	0	

項目	本年度	前年度	増減	説明
2. 事業費	11,701,000	11,186,000	515,000	
1 コミュニティ支援・連携の推進	4,105,000	4,310,000	-205,000	
1-1 集落活動支援による地域力の再生	3,960,000	4,310,000	-350,000	集落の元気づくり支援、公民館活動支援
1-2 集落、地域間連携の推進支援	145,000	0	145,000	人材バンクの創設に向けた取り組み
1-3 山北地区の魅力を再発信するためのテーマに基づいた事業推進	0	0	0	
2 各地域づくり団体の支援・連携の推進	2,539,000	2,153,000	386,000	
2-1 地域活性化に取り組む団体の支援と育成	2,111,000	1,725,000	386,000	地域づくり団体支援、山北PR活動、地域産物流通促進、福祉まつり支援、買物困難者支援事業
2-2 地域づくり団体との連携推進	428,000	428,000	0	環境美化活動、産業体験ツアー
3 地域人材育成の推進	2,070,000	1,420,000	650,000	
3-1 地域を担う人材を育成	1,650,000	670,000	980,000	地域づくり楽習会、先進地視察研修、協議会活性化事業、集いの場づくりに関する事業
3-2 地域の未来を担う子どもたちの育成	420,000	750,000	-330,000	地域の担い手育成事業、まちづくりへの参画
4 山北地区まちづくり協議会の安定運営	2,987,000	3,303,000	-316,000	
4-1 地域住民が結集した自主事業の実施による絆の強化	2,522,000	2,788,000	-266,000	百姓やってみ隊推進事業
4-2 地区のつながりを育み活動を発信するための情報提供	465,000	515,000	-50,000	まちづくり通信発行、行事カレンダー発行
3. 積立金	550,000	600,000	-50,000	まちづくり協議会拠点施設整備積立金500,000円 百姓やってみ隊活動拠点整備50,000円
4. 繰出金	1,300	1,300	0	積立金利子を積立金へ繰出し1,300円
5. 予備費	112,600	431,700	-319,100	
合計	14,502,900	14,371,000	131,900	

収支差引なし

※1 予算を流用する場合は、役員会の承認を得て行い、理事会に報告する。

平成30年度 百姓やってみ隊推進事業収支予算（案）

山北地区まちづくり協議会

【収入の部】

単位：円

項目	本年度	前年度	増減	説明
1. 繰入金	2,522,000	2,788,000	-266,000	まちづくり協議会会計から 受託金2,522,000円
2. 補助金等	0	0	0	
1 事業補助金	0	0	0	
3. 会費等	0	0	0	
1 会費	0	0	0	
2 事業負担金等	0	0	0	
4. 事業収入	100,000	100,000	0	軽トラ市出店時等売上
5. 雑収入	1,000	1,000	0	預金利子等
合計	2,623,000	2,889,000	-266,000	

【支出の部】

単位：円

項目	本年度	前年度	増減	説明
1. 運営費	564,800	538,000	26,800	
1 事務局員負担金	564,800	538,000	26,800	事務局員賃金等まちづくり協議会へ
2. 事業費	2,006,000	2,250,000	-244,000	
1 活動実習	1,956,000	2,250,000	-294,000	
1-1 活動コーディネーター及び 実習地管理作業報償費	1,229,000	1,381,000	-152,000	活動コーディネーター及び実習地除草作業等謝礼
1-2 実習地借上げ謝礼	38,000	38,000	0	実習地の借上げ及び水利利用者礼
1-3 活動拠点施設	238,000	238,000	0	活動拠点施設の借上（府屋地内）
1-4 指導員謝礼	20,000	100,000	-80,000	農業実習指導謝礼
1-5 機器損料	93,000	155,000	-62,000	活動作業時の軽トラ等使用損料
1-6 需用費	188,000	188,000	0	肥料及び燃料等
1-7 修繕料	19,000	19,000	0	関係機材・施設修繕
1-8 原材料費	54,000	54,000	0	施設修繕時の原材料等
1-9 役務費	65,000	65,000	0	印刷製本費等
1-10 負担金	12,000	12,000	0	軽トラ市出店料
1-11 備品購入費	0	0	0	
2 生業体験	50,000	0	50,000	
2-1 指導員謝礼	30,000	0	30,000	各種体験指導員謝礼
2-2 材料費	20,000	0	20,000	体験時に必要となる材料費
3. 繰出金	50,000	100,000	-50,000	施設整備積立金へ
4. 予備費	2,200	1,000	1,200	
合計	2,623,000	2,889,000	-266,000	

収支差引なし

※予算を流用する場合は、役員会の承認を得て行い、理事会に報告する。

第3号議案

山北地区まちづくり協議会役員の承認について

山北地区まちづくり協議会役員について、次の者を選出したいので、承認を求めます。

役職	氏名	任期	備考 (役職における充て職等)
会 長	板垣 純一	H30. 4. 1～H32. 3. 31	日沿道山北地区活性化促進協議会理事
副 会 長	加藤 英人	H30. 4. 1～H32. 3. 31	
副 会 長	斎藤 梅子	H30. 4. 1～H32. 3. 31	日沿道山北地区活性化促進協議会監事
事務局長	斎藤 信秋	H30. 4. 1～H32. 3. 31	日沿道山北地区活性化促進協議会会員
監 事	渡辺 等	H30. 4. 1～H32. 3. 31	
監 事	菅原 義栄	H30. 4. 1～H32. 3. 31	

平成30年 4月18日 提出

山北地区まちづくり協議会 会長 佐藤 庄平

平成 年 月 日 承認

山北地区まちづくり協議会 議長 佐藤 庄平